

# 迷惑メール (詐欺)セキュリティについて

- ・身近な所で「色々な詐欺・災難」が我々シニア世代を狙っている。
- ・色々な手口・実例を共有して、どうすれば「だまされない」を考察する



アオサギ

2024年09月17日

芹澤欽也



ネット詐欺・セキュリティ

## 1. 詐欺の種類と被害金額

- ・代表的な詐欺 & インターネット詐欺
- ・ネット詐欺の内容が多様化している

## 2. 私自身や近所が遭った詐欺内容

## 3. 詐欺に「だまされる」4つの要因

## 4. シニア世代の共通的な問題点

## 5. 詐欺に「だまされない」対策とは

- ・インターネット詐欺～実生活での対策

## 6. 総じて

### ◆ワイガヤでの共有・考察ポイント



# 1. 代表的な詐欺と被害金額

## ①. 振り込め詐欺 (オレオレ詐欺・架空請求詐欺(恐喝))



- ・**手口**：親族や知人・役所、警察を名乗り、急な支払いを要求  
⇒東京都2024年：2119件/半期 **被害金額は約105億円**  
⇒神奈川:約46億円・千葉:約37億円⇒**首都圏の被害が大半**

## ②. 架空請求詐欺 (補助金・保険金:コロナ休業補償・ビックモータ等)

- ・**手口**：架空の請求書で巧妙な手口で信用させ金を騙し取る  
→架空休業補償や保険金制度を偽って保険金をだまし取る
- ・**被害金額**：個人毎に数十万円から**数千万円**に及ぶ場合が多い

## ③. 投資詐欺 :通称) ねずみ講・蛸配当・有名人投資詐欺・ポンジ・スキーム

- ・**手口**：高収益を謳った投資商品を勧誘し、お金を騙し取る
- ・**被害金額**：個人毎に数十万円から**数千万円**

# 1-1. ネット詐欺の種類と被害金額

## 巧妙化する「ネット詐欺」の手口と対策を中心に紹介

### ④. フィッシング詐欺 :

詐欺レポートへ

ジャンプ

- ・手口：偽のWebサイトやメールで個人や金融情報を盗む
- ・被害金額：数千円から数十万円、場合によっては数百万円以上

### ⑤. クレジットカード詐欺：通称スキミング



- ・手口：クレジットカード情報を盗み、無断で使用する。
- ・被害金額：被害者が気づくまでに数千～十万円の損失

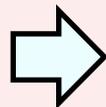
### ④. オンラインショッピング詐欺：多くの被害者から少額ずつ騙し取る



- ・手口：偽のオンラインショップを設立して、お金だけを騙し取る
- ・被害金額：個人ごとに数千円から数十万円



ハッカー



ネットワーク犯罪



SNSアカウント  
の乗っ取り

# 1-2. ネット詐欺の内容が多様化している

ネット詐欺の被害額は772億(全体の47%) 警察庁2023年

◆ 1,000万円を超える高額被害が増加中

広報けいしちょう夏号より

【ロマンス詐欺】

【SNS型投資詐欺】

【架空請求詐欺】

【インターネットバンキング】



内容が多様化

- ・SNSやマッチングアプリ
- ・架空の投資
- ・出国手続きの費用

- ・著名人（池上彰他）
- ・LINEグループトーク
- ・高配当の甘い罠

- ・警察官をかたる
- ・逮捕されると恐喝
- ・不安を乗じる

- ・盗まれと被害が高額
- ・自分が「騙されている」と気づかない

# 1-3.点検を口実に忍び寄る悪徳詐欺

## ■ 昔、実家の母親が「飛び込み営業」にだまされそうに！



「屋根が壊れているのが見えた！」と巧妙な話術で「無料で点検」と誘う



瓦やスレート屋根に登り、知らぬふりして「屋根を壊し、写真撮影」をする



大変です！写真を見せて屋根が壊れて「雨漏りしますと脅かす」



「直ぐに契約すれば安くなる」と持ちかけ契約を取る。

突然の訪問を受けたその場では

点検させない  
契約しない

広報けいしちよう夏号より(第108号)

# 2. 私自身や近所の詐欺・被災内容

## ①. クレジットカード詐欺 : 通称:スキミング

**手口** : 楽天クレジットカード情報が盗まれ、無断で使用された。

**被害** : 楽天からの「利用確認メール」で詐欺に遭った事に気づく!

約2万5千円(カード会社が保険会社に請求し**実害無し**)



Me

**対策** : 新カード作成・第二パスワード・ワンタイムパスワード・限度額の見直し

**教訓** : 「不審な取引」と偽HPに情報を登録しない **定期チェック**

## ②. フィッシング詐欺 : 実際の私宛ての「怪しいメール」



**手口** : 偽のWebサイトやメールを通じて、金融情報を盗む

⇒ 三菱UFJ銀行・楽天銀行・Amazon・ETCカード



Me

**対策** : ポップアップで巧妙なサイトに個人情報登録しない事



偽のWebサイト



ウイルス感染警告



怪しいメール



# 2-1. 自身や近所が「だまされた」内容

## ③. 特殊グループ詐欺 (通称「ルフィ」で有名になった詐欺(恐喝))



madam

- ・**手口**: 一人暮らしの高齢女性に巧みな話術で信用させ、**個人情報**がダダ漏れに!、姪っ子に話し「**詐欺と気づきパニックに**」
- ・**対策**: 警察に相談・留守電モード・**防犯カメラをDIYで取付**

## ④. 架空請求詐欺: 隣人が「**巧妙な手口**」にだまされる **対策**: **未然に阻止**



madam

- ・**手口**: 台風で屋根補修が保険金で直せると聞き、その後に、**保険代理人**が来て、請求書を作成後、**手数料(30万)**を請求
- ・**教訓**: 保険代理店制度の基本事項に**知識・経験が無い事**

## ⑤. 粉飾請求詐欺: 「**弁護士特約**」は「いざと言う時」に鬼に金棒!



Me

- ・**自然災害**: 大型台風9号の暴風で飛んできた瓦で実家の屋根が壊れた。二次被害で、**隣家ガリバリウム鋼板の壁に刺さった!**
- ・**手口**: 災害に乗じて見積以上に**法外な賠償金(100万)**を要求
  - ・災害は保険対称外と伝えると「**激怒し訴えてやる!**と恐喝」
- ・**対策**: 「**損害保険弁護士特約**」があり、**委託して一難を回避**

# 3. 詐欺に「だまされる」4つの要因

- ① **心理的要因**：詐欺師は巧みに「**信頼感を醸成**」し安心させる
- ・緊急性の強調：「**今すぐ行動**」と感じさせ「**冷静な判断**」を妨げる
  - ・欲望や恐怖の利用：「**高額報酬で欲望を刺激**」

- ② **知識と認識の不足**：詐欺に対して警戒心が足りなくなる
- ・「**投資や金融商品に関する知識**」や「**保険制度の知識**」
  - ・金融・保険リテラシーの不足により詐欺に引っかかりやすくなる。

- ③ **技術的要因**：「**詐欺の手段が多様化**」&「**接触機会**」が増える。
- ・個人情報流出により詐欺に悪用される機会が増える。

- ④ **社会的要因**：
- ・特に高齢者の孤独や孤立感により「**誰かと話したい**」・「**助けて!**」  
と言う、気持ちからより詐欺に引っかかりやすくなる。
  - ・信頼できる相談相手がいないと詐欺に遭っても気づかず被害拡大

# 4.我々シニア世代の共通的な問題点

## ①.シニアの「デジタル活用」は後退している

- ・60歳代(84%)70歳代(59%)80歳以上(27%)と後退
- メール・電話・SNS・カード・キャッシュレス決済等の必要性が減少

## ②.社会性認知バイアス

- ・「デジタル化」に追従しなくても困らない、詐欺にあわない。遭っても「大したことではない」「すぐに解決する」などと安易に考えて気持ちを落ち着かせ様とする心理的な現象が働く

## ③.情報化社会の問題点と危険性

- ・身近な所に色々な「詐欺の罠」が「シニア世代」を狙っている
- ・詐欺や災難から、大切な家族や老後の大切な資産を守るれるか!

何かあったら普段から、相談出来る人はいますか?

常に最新の情報を収集し、慎重に行動することが重要

→Google・YouTube・チャットGPTを活用して「自分で解決する試みが必要」

# 5. ネット詐欺に「だまされない」対策

## ①. 個人情報の管理 ⇒ 現実的には定期的な更新は難しい

- ・個人情報や金融情報をインターネット上で共有しない
- ・パスワードは複雑で独自のものを使用し、定期的に変更する

## ②. 電話とメールの注意 ⇒ 東京都は留守電モードを推奨

- ・知らないメールや「電話は出ないで録音」リンクや添付は開かない
- ・怪しい電話やメールには即答せず、公式の連絡先を確認する

### 【私の携帯ブロックアプリ例】



Me

- 電話帳ナビ(無料): 電話の発信元を自動表示 [導入済]
- 迷惑メールおまかせ規制レポート [導入済]
- @au自動ブロック・セキリティーONE ・ Whos Call [未導入]

## ③. 信頼できるサイトと取引・自己判断では無理 ⇒ システム導入

- ・オンラインショッピングや金融取引は、信頼できるサイトでのみ行う
- ・SSL証明書 (URLが「https」で始まる) を確認する

# 5-1. ネット詐欺に「だまされない」対策

## 【オンラインセキュリティ】

### ④. ウイルス対策ソフトの使用



・ウイルス対策ソフト(Norton他)をインストールし、定期的に更新

⇒今は「Windowsのプレインストール対策ソフト」を使用中

### ⑤. フィッシング対策

・手口を理解し、怪しいリンクや「ポップアップウインドウ」に注意  
⇒「ドメイン確認」・「怪しい文章の見分け」・「個人情報の書き換え」

★ネット詐欺専用ソフト△(有料)で未然にアラーム・自動排除

■今後の対策を思案中 (費用対効果を考慮)

⇒「詐欺ウォール」プレインストールソフト:期限が切れた) 思案中

⇒@プロバイダーのネット詐欺専用ソフト:550円/月を検討中

⇒プロバイダDNSから「クラウドフレアDNS」に変更済

⇒「メールを非公開」にする機能(iCloud+)を順次拡大中



Me

※ Domain Name System

# 5-2. 詐欺に「だまされない」対策

## ⑥. 金融機関の連絡方法を確認

- ・銀行やカード会社は、個人情報を電話やメールでは求めない
- ・怪しい連絡を受けた場合、直接公式の電話番号に連絡して確認

## ⑦. 定期的な口座確認

- ・口座やカード明細を定期的に確認し、不審な取引がないかチェック

## 【SNSの利用】（LINE・X・Instagram・Facebook等）

## ⑧. プライバシー設定の確認

- ・SNSのプライバシー設定を見直し、公開情報を最小限にする。
- ・FBフレンドリクエストを承認する前に、相手のプロフィールを確認

## 【実生活での対策】

## ⑨. ドアtoドアの詐欺



- ・知らない訪問者は、インターフォン対応し、ドアは絶対に開けない
- ・勧誘や販売には慎重になり、即決しない。(屋根の修理など)
- ・防犯カメラ・センサーライトのDIY設置(防犯の見える化)△ジャンプ



防犯カメラ作動中

# 6.総じて

①.コロナ過をきっかけに「生活環境のデジタル化・SNS普及が急激に進展」している過程の中で、その弱みを狙ってシニア世代への「色々な詐欺・災難」が増えている。

②.シニアだから、SNSが使えなくても困らない・キャッシュレス決済(PayPay・J coin等)なんて必要ないと思っていると段々と生活に支障が出たり、活動範囲が狭まってくる。

③.痛い目にあつた反省を踏まえ、「実生活での防犯・防災対策」は実施している。しかし、巧妙化する「インターネット詐欺」については、「的確な対策」は出来ていないのが現実

「切磋琢磨」で大切な家族や老後の資産を守ろう!

# ◆.ワイガヤでの共有・考察ポイント

自分は「だまされた事が無い」と思っていませんか？

⇒もし被害に遭って振り込んだお金を取り戻す事は困難です(UFJ)

## 1. 感想&自分が詐欺・災難に遭った事の共有

- ・例) クレジットカード詐欺とか
- ・例)偽のセキュリティ警告画面が突然表示

## 2. その時の対処は正しかったのか？ 教訓は何か？

- ・例)メルアド変更・ワンタイムパスワード等とか
- ・例)いったんパソコンの電源を切る!

## 3. 今後、どの様な、詐欺対策・心構えが必要か!

- ・例)フィッシング詐欺防止対策とか
- ・例)うそだと思ったら相談する!